次第 4

平成26年度文部科学省委託事業
第2回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会

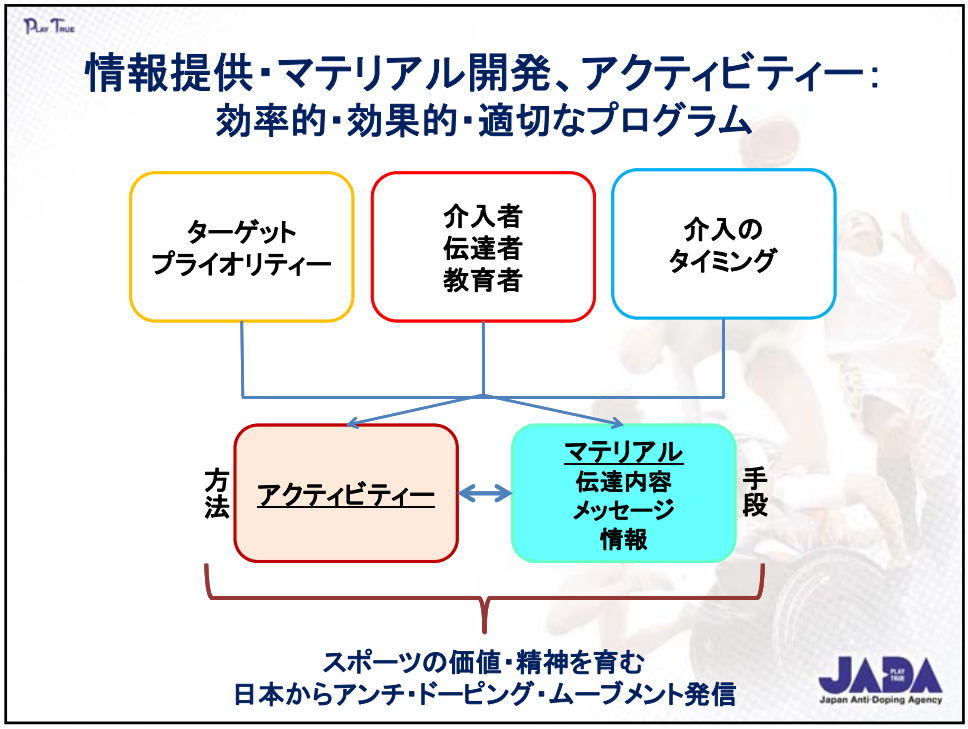
2015新規程に準拠した
新しい情報伝達、教育ツール

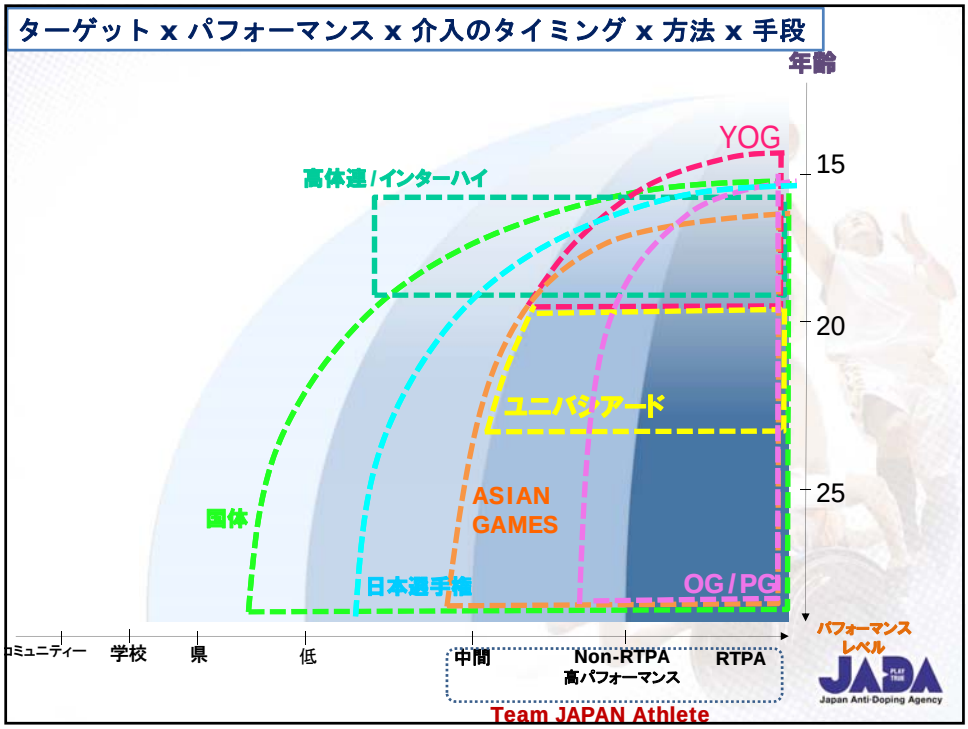
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
企画・教育ユニット

情報提供・マテリアル開発：
2015新規程 (Code) 準拠

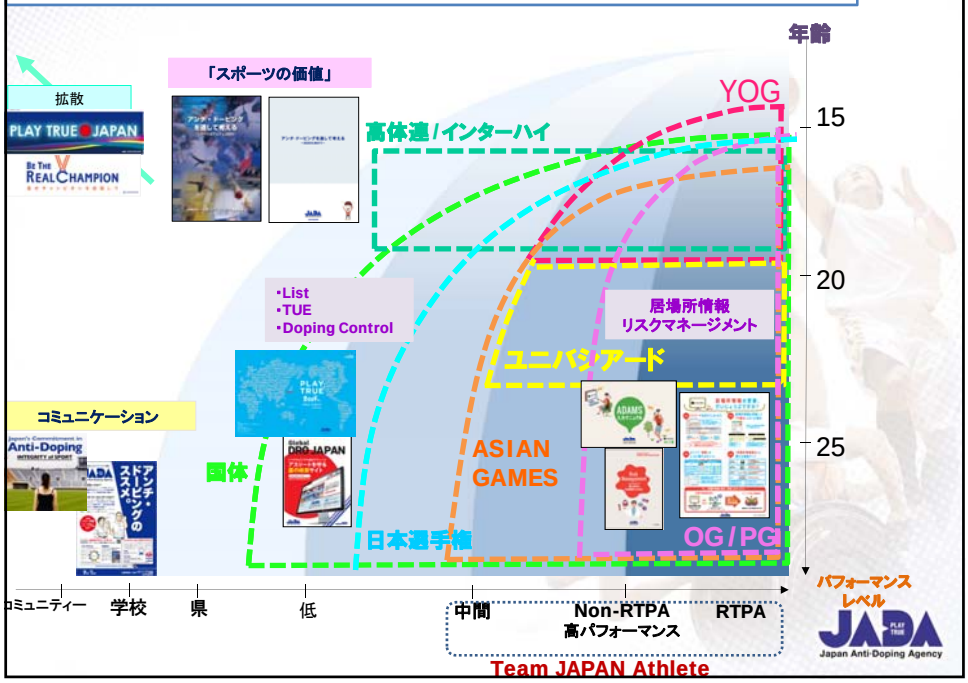
＊新規程 (Code) におけるポイント

- アスリート、サポートスタッフの役割と責務
- ルールを把握し、理解すること
- 【ルールに基づく情報伝達】と、
  価値をベースとした【教育】の違い
  → ルールを届けるべき**対象者**と、
  若い時からのアンチ・ドーピングを通したスポーツの価値を考え、表現、生活・人生に活かすための**価値**


情報提供・マテリアル開発、アクティビティー：
効率的・効果的・適切なプログラム
ターゲット
プライオリティー
介入者
伝達者
教育者
介入の
タイミング
方法
アクティビティー
マテリアル
伝達内容
メッセージ
情報
手段
スポーツの価値・精神を育む
日本からアンチ・ドーピング・ムーブメント発信
JADA
Japan Anti-Doping Agency


ターゲット x パフォーマンス x 介入のタイミング x 方法 x 手段
年齢
15
20
25
YOG
高体連 / インターハイ
ユニバシアード
ASIAN
GAMES
国体
日本選手権
OG / PG
コミュニティー
学校
県
低
中間
Non-RTPA
高パフォーマンス
RTPA
Team JAPAN Athlete
パフォーマンス
レベル
JADA
Japan Anti-Doping Agency

ターゲット x パフォーマンス x 介入のポイント・手段ーマテリアル



ターゲット x パフォーマンス x 介入のポイント・手段 x 方法
アクティビティー

拡散	コミュニケーション	情報提供	教育
Dissemination	Communication	Information	Education
- PlayTrueパブリックメッセージの広い発信・配信	- 双方向メッセージ発信・伝播	-アンチ・ドーピングのルールに係る基本的情報の提供 -直ぐなるインパクト(*here and now*)	-スポーツの価値・力を考え、自らの行動に適切な時に適切な意思決定ができるための価値に基づく教育活動 -長期的なインパクト(*long-term, values-based*)
例			
Web Page FaceBookメッセージ発信 Tumblr－"フィールドからの声" アスリート・メッセージ PlayTrue横断幕、バナー掲示 "Real Champion"フィルム	アウトリーチプログラム プログラムページデータ掲示 Web Page－JADA HP, アスリートページ FaceBook アスリート委員メッセージ ガイドブックWeb, 携帯アプリ	研修会 アウトリーチプログラム Global DRO JAPAN ルールに係る資材 (Play True Book, アスリートキット、インフォブック、ADAMSマニュアル、携帯アプリ)	学校教材－映像、副読本 指導案 学校授業展開実践集

各ステージ(年齢層、パフォーマンス層)にて、行動変容を促す各学習プロセス・目的・学習効果を高め、モティベーションを強化するため、適切なタイミングで適切な介入者より

情報提供・マテリアル開発：2015新規程 (Code) 準拠

【情報伝達】教材

➢ 2015規程改訂に係る、ルールを把握し理解するため

◎ "PLAY TRUE BOOK: アスリートガイド" と関連ツール

a. PLAY TRUE BOOK：アスリートガイド
b. ユニバーサルPLAY TRUE BOOK
c. 教育キット
d. 2015規程主要変更点リーフレット
e. サポートスタッフの役割と責務：2015新規程（Code）
f. ADAMSマニュアル改訂

コミュニケーション・ツール

➢ リニューアル ≪予定≫

JADA Japan Anti-Doping Agency

【a. PLAY TRUE BOOK】

2015新規程へ大改訂！（旧「アンチ・ドーピング・ガイドブック」

JADA Japan Anti-Doping Agency

【a. PLAY TRUE BOOK】

“PLAY TRUE BOOK”の ポイント

- PTB対象層： RTPA～国体出場者（検査を受ける対象）
- ユース、ジュニアのパフォーマンス層も対象
- 内容の深さ・伝達の仕方の違い
- ルビ振り＝中学1年生以上の常用漢字へ
- イラストレーション活用

【a. PLAY TRUE BOOK】

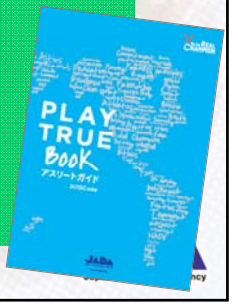
“PLAY TRUE BOOK”の ポイント

◆スポーツの価値
→ アンチ・ドーピングの意義
→ Codeの立ち位置を理解 (スポーツの価値と PLAY TRUE)

◆「役割と責務」を理解

◆アンチ・ドーピングのルールを理解（証明責任・厳格責任）

◆ルールと、自分の日常を結びつけ、行動に移す



【a. PLAY TRUE BOOK】

自身への行動へ結びつけるために

スポーツの価値 PLAY TRUE

スポーツとアンチ・ドーピング規程（Code）

アスリートの役割と責務

ケーススタディ＆アクティビティ

	病院	薬局	検査	居場所情報	聴聞会
2.1	○	○		○	
2.2	○	○		○	
2.3			○		○
2.4					○
2.5			○		
2.6	○	○		○	
2.7					
2.8	○	○		○	
2.9	○	○	○	○	○
2.10					
権利	○	○	○		

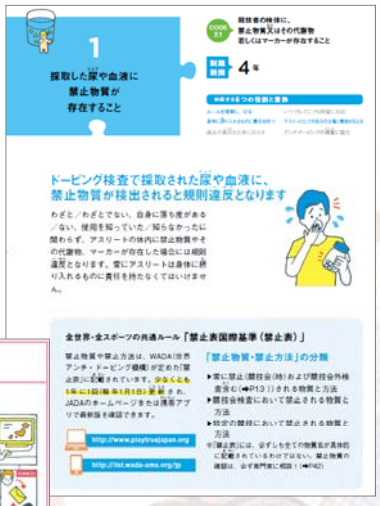
Codeの目的を知る
AD活動への関わりへの動機づけ
PTBを理解・自身で把握する意識付け

責務・権利
ルールを知る

ルールを、自身の生活と結びつける

JADA Japan Anti-Doping Agency

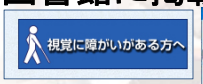
【a. PLAY TRUE BOOK】



JADA Japan Anti-Doping Agency

b. ユニバーサルPLAY TRUE BOOK作成

- □視覚障がい者アスリートへの情報伝達
- □マルチメディアデイジーでのPTB再構成
  - JPC，パラリンピアンからの意見取り入れ
  - アクティビティの展開を冊子版PTBから変更
- □専用バナー作成
- □サピエ（日本点字図書館管理）図書館に掲載



＊国内アンチ･ドーピング機構としては、初！
＊1月初旬に公開ー誰でもアクセス可能

b. ユニバーサルPLAY TRUE BOOK作成

①JADA HPトップ＝入口

②「視覚に障がいがある方へ」促し

- PTB ダウンロード

- その他マテリアルのテキストデータ、検討

③周知･拡散

- サピエ図書館へ掲載
- JPC/JSAD/加盟協会からのJADA Web リンク貼り等
- その他協会等へ紹介

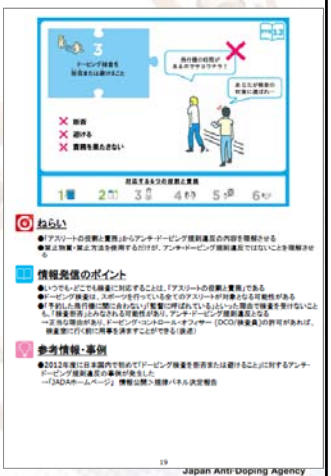
c. 教育キット: PLAY TRUE BOOK

◎ 教育キット内容物
- ✓CD-R （スライドPDFデータ、解説書）
- ✓解説書
- ✓教育キット内容物説明
- ✓PTB

c. 教育キット: PLAY TRUE BOOK

◎ 教育キットPowerPoint
NF/ 県体育協会/ 高体連等、いつでも活用可能！

- ➢ 解説書
- ➢ JADA HPより、申請制



c. 教育キット: PLAY TRUE BOOK

◎ 教育キットPowerPoint
NF/ 県体育協会/ 高体連等、いつでも活用可能！

➢ ターゲット
（研修会参加者）に
適切な内容

講 習 内 容

ステップ 1	スポーツの価値と アンチ・ドーピングの目的
ステップ 2	アンチ・ドーピングのルール アスリートの責務と10の規則違反
ステップ 3	アンチ・ドーピングのルール アスリートの権利
ステップ 4	ケース・スタディ 自身で考え、判断する

ステップ	スライド内容	PLAY TRUE BOOK(PTB)内 アクティビティ	ステップ4
1	ステップ1の説明が終わった後	PTB-P33-34 『真のチャンピオン』を目指して！ ～そのとき、アスリートはどうする？～	-
		PTB-P43-44 正しい答えを選んで進んで行こう！ 『真のチャンピオン』への道	-
2	「検査手順」のスライドまでの説明が終わった後	PTB-P19 ドーピング検査の手順を CHECKしよう！	●検査 PTB-P19
	ステップ2の説明が終わった後	PTB-P23 クロスワードパズル	-
3	「TUE」のスライド説明が終わった後	PTB-P35 アスリート自身でリスクを回避！ 「病院で診察を受けるとき」	●病院で診察を受けるとき PTB-P35
		PTB-P36 アスリートとしてのリスクマネジメント 「薬局で薬を購入するとき」	●薬局で薬を購入するとき PTB-P36
		PTB-P38 こんなときどうする？	-
	ステップ3の説明が終わった後	PTB-P39-40 ストーリーで考えよう！ アスリートの「責務」と「権利」	-
4	研修会のまとめとして、ステップ4を活用可能 （研修会参加者の競技レベルや年齢、および研修会時間等に応じて、PTBアクティビティと併せてアレンジ）		

2015新規程 (Code)リーフレット

d. Code主要変更点
e. サポートスタッフの役割と責務

□変更点を1枚に、視覚で分かる
□サポートスタッフの役割と責務を明示的に

2009→ 2015の変更点

サポートスタッフ用

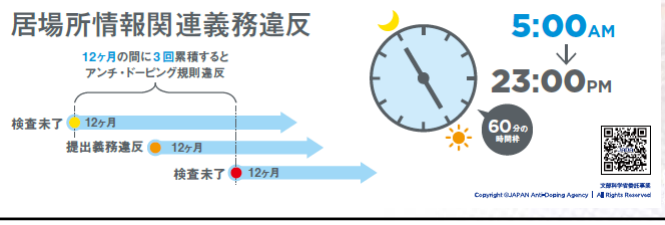
➢ 広い配布。2015年を通して、研修会等で必ず配布予定
➢ JADA HPからのダウンロード可！

JADA Japan Anti-Doping Agency

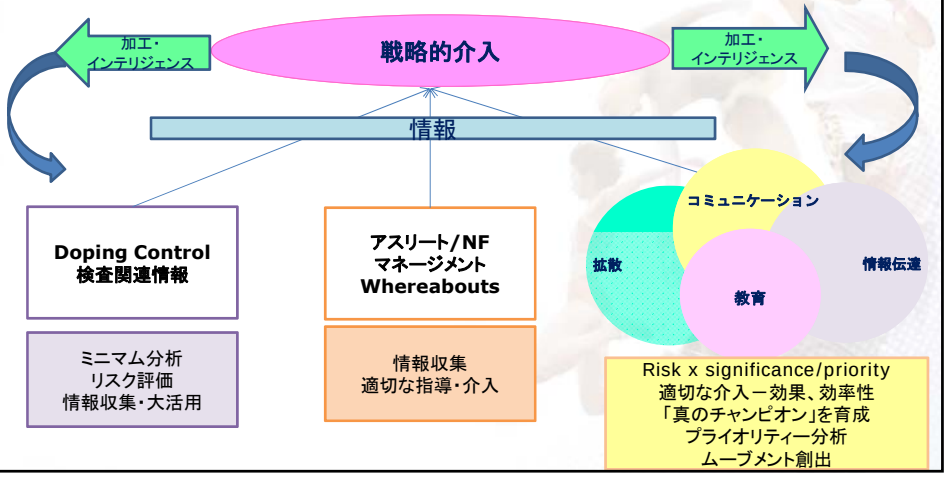
f. ADAMSマニュアル改訂
2009 → 2015

- □変更点をデータに反映
- □改訂リーフレットにも、イラストにて提示

- 『居場所情報関連義務違反』『提出義務違反』
- 60分の時間枠（5:00～23:00）
- 居場所情報関連義務違反が3回/12ヶ月→ADRV



新規程 (Code) 施行: 2015～
より効果性・効率性が高い〝日本〟のプログラム
日本としてのコミット

日本での施行：WADAコンプライアンス＋NF加盟団体コンプライアンス

＊簡略図＊